

令和6年度 東湖小学校「学校教育活動に係るアンケート」のまとめ（報告）

12月に依頼しておりました「学校教育活動に係るアンケート」の結果がまとまりましたのでご報告いたします。アンケートフォームでの回答が2年目となった今年度は、82.5%の回答率となりました。ご多用のところ、貴重なご意見をいただいたことに感謝いたします。また、たくさんの「元気が出るメッセージ」に、職員一同、大変に勇気付けられました。調査結果につきましては、4月から統合する天王小と共有するとともに、残すところ2ヶ月となった本校学校教育に生かしたいと思っております。また、学校運営協議会の方々からもご助言をいただく予定です。ご協力ありがとうございました。

◇評価結果の概要について

(1)【心豊かな子ども】に関して

概ね良好な回答が寄せられました。保護者のみなさんがお子さんに「あいさつや礼儀、基本的な生活習慣、規範意識が定着している」と認識されているという結果は、学校としても取組の方向性が正しかったと自信をもつことができました。また、各ご家庭での会話の中に、活動意欲が高まる温かな声かけがたくさんあったことと思います。本校児童が統合後の天王小学校に新風を吹かせ、影響を与えることができるように、今後も励ましていきたいと思っております。

また、「地域素材や人材を活用した教育活動の推進」につきましても、天王小の教育活動に東湖地区の伝統やよさを引き継ぐことができるよう、現在調整中です。

(2)【生き生きと学ぶ子ども】に関して

子どもたちはとても落ち着いた様子で、日々の授業に臨んでいます。また、ICTについても「まず活用する」から「効果的に活用する」段階へと移行しており、子どもたちもその効果や有効性を実感できているのだと思われまします。

課題としては、「家庭学習への取組」が挙げられます。家庭学習のねらいは、「学習内容の定着を回す」ことの他に、「主体的に学習に取り組む姿勢の定着」があります。これからの未来を生きる子どもたちには、「自ら課題を見だし、学び続ける」資質・能力が必要となります。学校では実態に応じて子どもたちに指導・助言をしたり、小・中連携で中学生のノートを紹介したりと、支援を行っています。お忙しいこととは思いますが、ご家庭でもお子さんの家庭学習への取組を確認すると共に、お声掛けや励ましをお願いします。

(3)【たくましい子ども】に関して

本校の特別活動（縦割り班活動や集会活動等）及び道徳教育、キャリア教育について、高い数値となっております。あいさつや掃除への取り組み方、思いやりの心等が縦割り班

活動を通して上学年から下学年に引き継がれることが本校の伝統であり、特色だと感じております。

「情報モラルへの理解」「安全なインターネットの利用」については、保護者のみなさんも危機感を抱いていることが伝わる結果となりました。スマートフォンの所持率やインターネット利用時間は、本校児童においても高くなる傾向にあり、今後一層注意しなければならない項目となります。今年度、本校では子どもだけでなく保護者向けの講座を開催したり、生徒指導部からスマートフォンやインターネット利用についての注意喚起文を発出したりするなど、啓発に取り組んでいます。また、冬季休業中には天王中学校区合同でメディアコントロールに取り組みました。子どもたちがスマートフォンやインターネットを利用する主な場と時間は、放課後となります。利用方法については学校でも指導しますが、各家庭においては利用状況の把握と見守りをお願いします。

(4)【笑顔と感動あふれる学校】に関して

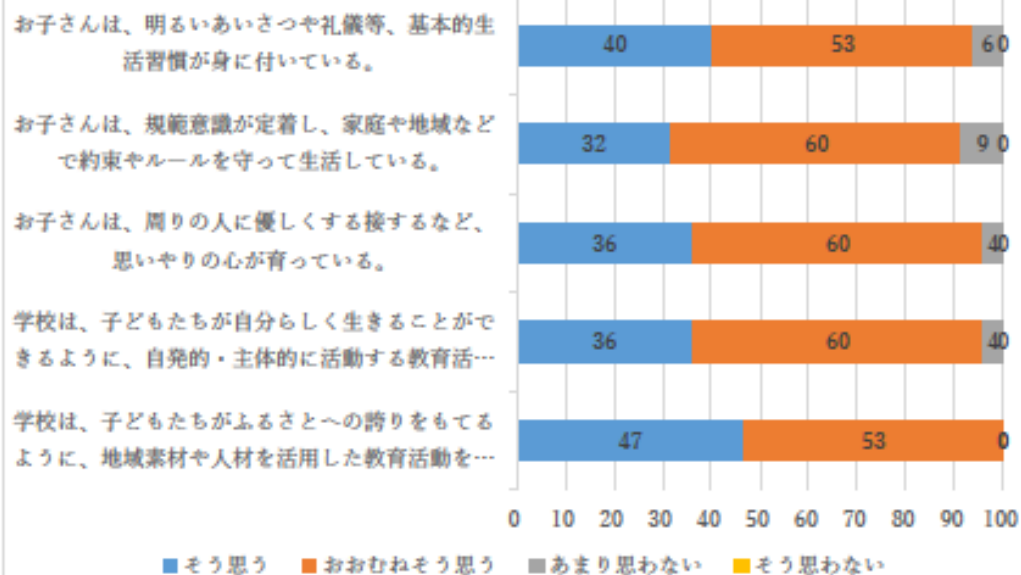
「お子さんは、楽しく安心して学校生活を送っている」が高い数値となり、学校としても嬉しく感じています。引き続き、東湖小学校での残り少ない日々を楽しく過ごし、たくさんの素敵な思い出をつくることのできるよう教職員一丸となって取り組んでいきます。

今年度は閉校記念事業を通し、保護者と地域の方々から多くの協力をいただきました。地域の大人が子どもたちのために一生懸命になる姿は、子どもたちの心にも確実に響いたことと思います。

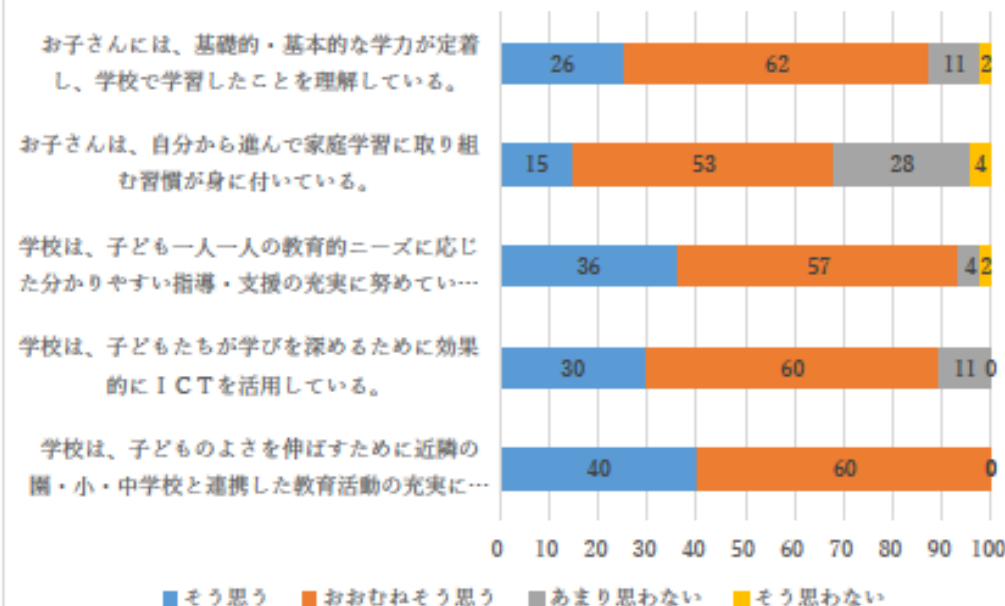
なお、PTAの活発な活動の他に、地域と合同の運動会や夏祭りの開催、蜂の巣の迅速な撤去など、安全面への配慮においても、学校運営協議会の皆様のご尽力が大きかったこともお伝えします。

引き続き、学校報やホームページでも子どもたちの活動の様子をお伝えしていきますので、ぜひご覧ください。

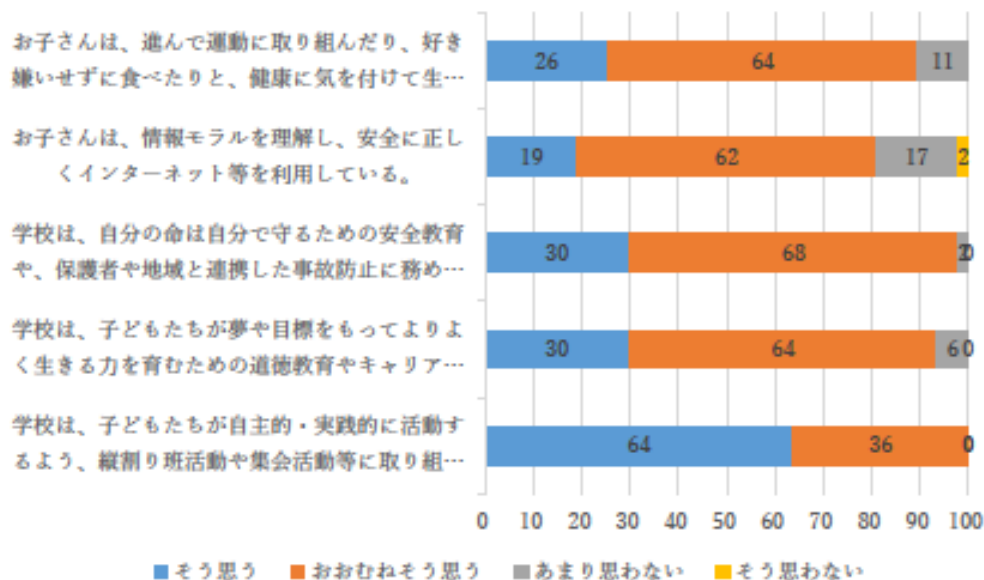
心豊かな子ども



生き生きと学ぶ子ども



たくましい子ども



笑顔と感動あふれる学校

